

2. 報告事項

(1)平成21年度工事の執行状況について(11月10日現在)

- ・建設課関係発注額 34件
4億7,315万8千円
(執行率76・97%)
- ・建設課以外発注額 38件
2億1,731万6千円
(執行率78・26%)

(2)平成21年度除排雪計画について

- ①町道除排雪委託業務
- ・業者 新十津川道路管理協同組合
 - ・金額 8,505万円
 - ・業務内容
除雪延長 191km
道路排雪延長 39・1km
歩道除雪延長 10・6km
公共施設除排雪 25カ所
- ②幌加南3号東線除雪委託業務
- ・業者 空知興産株式会社
 - ・金額 30万2,400円
 - ・業務内容
除雪延長 0・33km
- ③他市町への除雪委託
- ・路線名 平成通り
 - 除雪延長 0・73km
 - 委託先 滝川市
 - ・路線名 美沢中央線

除雪延長 1・20km
委託先 雨竜町

(3)小学校耐震2次診断結果と中学校耐震・大規模改修について

小学校は、平成22年度耐震・大規模改修実施設計、平成23年度耐震・大規模改修工事と予定。

中学校は、平成22年度耐震・大規模改修工事を実施。

・予定工期 平成22年3月から平成23年3月まで

・授業への影響

普通教室改修は長期休業期間を利用、特別教室改修は授業の調整により対応、体育館は別の施設を利用して授業、部活動に対応することとなる。

(4)新型インフルエンザによる小中学校の閉鎖状況と対応について

インフルエンザA型の発症率は10月下旬までに小学児童69・8%、中学生徒42・4%、平均で60・8%、11月6日現在発症者はいない。

学級閉鎖等により不足している授業時数は、小学校で34時間から45時間、中学校は13

時間から45時間で、学年毎に週時数の追加、行事の変更、冬期休暇の短縮で対応する。

(5)平成21年度農産物の生産状況について(最終確定前)

・作付面積3,608・8ha
(20年度 3,499ha)
・米の出荷状況
主食用 23万5,300俵
(20年度31万1,553俵)
加工用 0俵
(20年度 6,213俵)

合計 23万5,300俵
(20年度31万7,766俵)

・高品質米の出荷状況
高品質米率は12・7%で20年度の69・4%と比較し大きく下回った。

米以外の農産物は、6月下旬から7月、8月の日照不足、低温、多雨により、畑作物や施設作物全般に生育不振があり、小麦、豆類、メロン、ミニトマトなども大きな被害を受けた。

(6)有害鳥獣の捕獲状況について

平成21年11月10日現在でエゾシカ41頭、アライグマ30匹と昨年度に比べ大幅な頭数が駆除されているが、農産物の

被害は増大している。今後の対応については、平成20年度に有害鳥獣防除実施計画及び外来生物法に基づく町におけるアライグマ防除実施計画を作成し、ワナ免許がなくても担当者の指導で農業者がアライグマの捕獲ができるよう措置をした。平成22年度はエゾシカも「くくりワナ」捕獲許可証を取得し農業者が捕獲できるように進めたい。

(7)商工会ポイントカード発行状況について(10月末現在)

加盟店発行枚数は3,785枚、6年間累計で3万6,425枚となり、引換(回収)枚数は2,240枚、6年間累計で2万2,068枚である。引き換えは、預金、イベント、公金支払いにも利用され回収率70・1%である。



△ポイントカード抽選会場

編集後記

昨年は色々な事がありました。春先の気象予報と違い、6月末からの低温、長雨、日照不足と冷湿害により、農業者の私にとっても今まで経験したことの無い減収の年となつてしまいました。

失業者の増大、ボーナスや賃金の引き下げ、就職率の低下など右肩下がりの経済状況、国政においても政権交代という大きな転換もありました。国民の大きな期待のもとに誕生した民主党政権ですが、今年には国民の生活や地方が元気になる政治をしてほしいものです。

この広報が2月発行になることをお詫びするとともに、皆様にとつて良い年であるよう願っています。

(山田)

【議会広報特別委員会】

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 西永 勝治 |
| 副委員長 | 樋坂 里子 |
| 委員 | 青田 良一 |
| | 山田 秀明 |
| | 笹木 正文 |
| | 岩木 雅徳 |